



未来を担う子どもたちが学ぶ広野小学校・中学校



遠藤 浩 議員

### 「広野町教育ビジョン」を考案したか

遠藤町長／素案を精査

**遠藤** 本年度、示す町教育ビジョンを、考案したのですか。

また、町長が目指すビジョン実現へのプロセスと具体的計画はどのようなものですか。

**町長** 様々な教育活動等で、一貫した教育構想を実現するための施策をビジョンに組み入れるため、小・中学校教職員によるワーキンググループを組織し、幼小中一貫した教育課程の計画づくりに取り組んでいます。

自ら学ぶ力、自ら努める力、生きる力の育成、広野町の将来を担う人材の育成、郷土を大切に想う心の育成に向け、幼・小・中学校教育課程で、事業を計画し、実践しています。

### 義務教育学校を創設せよ

遠藤町長／国の動向を注視しながら、慎重に検討

**遠藤** 国は、2016年度から小中一貫教育を制度化するため学校教育法の改正を進めています。

正式な制度になれば、各自治体の判断で一貫校を設置できるとしています。

本町も「義務教育学校」の創設に取り組むべきではないですか。

**町長** 義務教育学校創設の主な目的は、「中一ギャップ」の緩和や継続的な教育効果、小規模校の活性化などですが、町は、現行制度下においても対応できることが多いと考えています。

小・中連携の強化を図りつつ、国の動向を注視しながら、慎重に検討していきたいと考えています。

### 記念碑を建立せよ

遠藤町長／二ツ沼水利組合と話し合い

**渡邊** 二ツ沼公園内にある二ツ沼ですが、現在の優美な姿の「沼」となるまでには幾多の先人の努力があったと思います。

記念碑を建立し、後世に残すべきではないですか。

**町長** 二ツ沼改修記念碑設置は、管理者の二ツ沼水利組合が設置するのが望ましいと考えますが、町の貴重な文化遺産として捉えた場合には水利組合との話し合いを進めていきたいと考えています。



渡邊 正俊 議員



公園内にある二ツ沼



広野町産のお米

### ふるさと応援寄附金制度をPRせよ

遠藤町長／ホームページを基本に周知に努める

**渡邊** ①町内外に対する周知（PR）および採納の方法はこの様にしていますか。

②感謝の意を表す取り組みとして広野特産の特別栽培米を送る計画をしていますか、栽培取り組みについて伺います。

**町長** ①町ホームページへの掲載を基本に周知に努めます。

また、寄附の方法は、ゆうちょ銀行・郵便局用の振込手数料が無料になる振込用紙による入金、現金書留現金持参の3つの方法により実施します。

②新しい農業再生への取り組みとして、主食用米の特

別栽培米の生産に取り組み、町で生産された大豆で製造する無添加味噌とともに「ふるさと納税」の寄付をいただいた皆様に届けることを通して、生産農家への支援としていきたいと考えています。

広野町産の米の栽培で特別栽培米といった、付加価値をつけることで米の新たな販路拡大につなげていきたいと考えています。